

2025 年 8 月

(A-0089)

隠しアームストッパー SAS-V 型 本格販売開始

～天井高ドアやすっきりした印象にしたいドアにおすすめ～

家具金物・建築金物の総合メーカーであるスガツネ工業（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：菅佐原 純）は、9 月 1 日より、隠しアームストッパー SAS-V 型の本格販売を開始します。

扉幅は 580 ～ 1100mm に対応し、扉を開いた状態で仮保持するホールド機能がある仕様とない仕様があります。



隠しアームストッパー SAS-V 設置状態



本体

背景

扉まわりの意匠性を高める金物として、丁番を見せない「隠し丁番」の採用が広がっています。中でも当社の HES シリーズは、シンプルで上質な納まりを実現できる点から、意匠設計を重視する空間で多く採用されています。

一方、開き角度に制限があるものもあり、扉の開きすぎを防ぐ「戸当り」の設置が不可欠です。しかし、HES シリーズと併用できて意匠性を損なわないストッパー製品がありませんでした。

そこで開発したのが、隠し丁番と組み合わせて使える「隠しアームストッパー SAS-V」です。扉上部に設置し扉にパーツを埋め込むことで、床に干渉せず、意匠性を損なうことなく開閉角度を制御できます。見た目と機能の両立を求める空間に適した製品です。



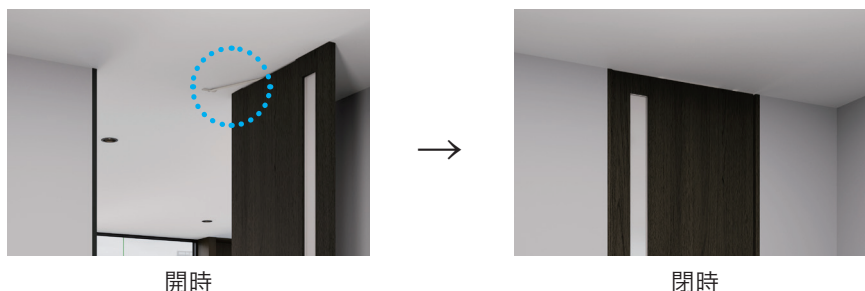
HES2S-150-A110 型

特長

◆ドアを閉じると本体が隠れ、すっきりした印象に

レール部分をドアに埋め込んでいるため、隠しアームストッパーという名の通りドアを閉じると見えなくなります。そのため、すっきりとした印象に仕上げることができます。

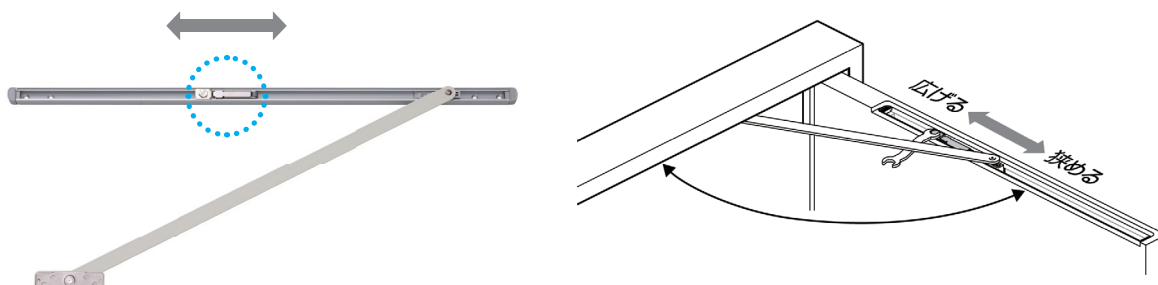
また、当社開発品の隠し丁番 HES シリーズと併用いただくことで、さらに金具が見えないノイズのない空間を演出することが可能です。



◆取付後に扉開き角度の無段階調整が可能

ストップ / ホールドパーツの位置をスライドして動かすことで、取付後に扉の開き角度を 0° ~ 110° の間で無段階に調整できます。そのため、取付位置の設定が容易です。

また、天井高ドアのように天井との隙間が狭い場所でも角度調整が可能です。



◆ねじを隠す受座カバー

本製品は受座の上枠への固定強度を増すため、ねじを 4 本使用しています。そこで、カバーを設けてねじを隠すことで意匠性を高め、製品そのものだけでなく空間の高級感も高めてくれるデザインに仕上げました。



製品仕様

品番	SAS-V450	SAS-V450H	SAS-V600	SAS-V600H
ホールド機能	なし	あり	なし	あり
適応ドア厚	30 ～ 50			
適応ドア質量 kg	50 以下			
適応ドア幅	580 ～ 900		800 ～ 1100	
色	ホワイト、ブラック、ウォームグレー			
価格（税抜）	¥4,600	¥5,300	¥5,400	¥6,100

その他

弊社では、本製品と併用できる隠し丁番 HES シリーズの他、丁番、ドアダンパー、戸当たりなどの扉まわりの部品を数多く揃えております。

隠し丁番 HES シリーズは、1989 年に発売されてから現在に至るまでラインナップの拡充と改良を重ね、キッズデザイン賞やグッドデザイン賞ベスト 100 を受賞した製品もラインナップしており、高く評価されています。

◆スガツネ工業株式会社 概要

スガツネ工業株式会社は、創業 95 年を迎えた家具金物・建築金物、産業機器用部品の総合メーカーです。扉に使われる蝶番、引き出しを動かすスライドレール、荷台のキャスターを始め、取扱製品は 3 万点を越えます。国際的に特許取得済みのダンパー技術『ラブコン』を始め、特許など知的財産権の累計出願件数 5000 件以上の開発型メーカーでもあります。これらの製品供給を通じて、人の生活や作業環境をより便利・快適にしています。

社名：スガツネ工業株式会社／代表者：代表取締役社長 菅佐原 純／創業：1930 年 2 月 11 日／設立：1943 年 11 月 20 日／資本金：4 億円（2024 年 1 月時点）／従業員：492 名（2025 年 1 月時点）／営業品目：家具金物、建築金物、装飾金物、各種輸入金物、産業機器関連部品、機構部品、電子通信機械用部品、照明器具、金属製家具、金属製備品家具、各種金属製特注品、他

《お客様からの問い合わせ先》 スガツネ工業 アーキテリア事業部（家具金物・建築金物部門）

TEL：03-3864-1122(代) 〒101-8633 東京都千代田区岩本町 2-9-13
URL：<https://www.sugatsune.co.jp/> E-mail：support@sugatsune.co.jp

《本資料についての問い合わせ先》 スガツネ工業 広報部 担当：菱沼 TEL 03-3866-0187 E-mail：hishinuma@sugatsune.co.jp